

米モデルナ、新型コロナの修正ワクチン治験開始

追加接種で南ア型に対応

[化学工業日報](#) 2021年3月15日(月)配信 [感染症その他](#)

米モデルナは、変異株に対応した[新型コロナウイルス](#)ワクチンの臨床試験を開始したと発表した。南アフリカ型変異株に対する修正ワクチンと、同ワクチンと既存のワクチンを融合したワクチンを開発する。過去の臨床試験で既存ワクチンの接種を受けた被験者を登録し、接種3回目のブースターとして有効性などを検証する。

同社は、南ア型変異株の遺伝情報を組み込んだ修正ワクチン、同ワクチンと既存のワクチンを融合した修正ワクチンの2種類を開発。既存ワクチンの第2相臨床試験(P2)で2回接種を受けた被験者60例を対象に、各修正ワクチンを3回目接種として追加接種する試験を始めた。南ア型修正ワクチンの低/高用量、融合ワクチンの3グループに分けて行う。これに先行して、既存ワクチンを追加接種(3回目)する試験も実施中。

モデルナによる試験と並行して、[米国立衛生研究所](#)(NIH)も南ア型修正ワクチンの臨床試験を開始している。